学校法人　山崎学園
富士見中学校高等学校

〒176-0023 東京都練馬区中村北4-8-26
Tel 03-3999-2136　Fax 03-3999-2129
mail@fujimi.ac.jp

Follow us on **Instagram**
@ fujimi.tokyo.otomegusa

最新情報はホームページで
富士見　検索
https://www.fujimi.ac.jp

FUJIMI

2024 SCHOOL GUIDEBOOK
富士見中学校高等学校

VISION & MISSION

「貢献」と「自立」をめざし、主体性を培う

富士見は創設以来、「社会に貢献できる自立した女性の育成」を教育の目標に掲げてきました。今後、世界がどのように変化しても、この理念に変わりはありません。「貢献」とは、さまざまな課題を自分事として捉え、解決に向けて取り組むことであり、「自立」とは失敗することを恐れず、自分の人生を自らの力で切り拓いていくこと。そして、こうした人となるために、私たちが何よりも大切だと考えているのが「主体性」です。主体性は自主性より一歩進んだ態度や性質です。あらかじめ決められたことを、指示されなくても自ら進んで行うのが自主性であり、そもそもの目的を自ら考え、決定し、責任をもって行動することが主体性といえます。富士見には、探究学習やグローバル活動をはじめ、学校行事・クラブ活動など生徒主体で行われる活動がたくさんあります。さらに今後は学校で生活する上でのルールや学習・進路についても生徒が主体者となるような環境を整えることで、すべての生徒がより主体的に行動する力を培ってほしいと願っています。

探究活動を中心に据え、積極的に枠から飛び出す

富士見の探究学習は中高6年間を通してステップアップし、高3では学びの集大成として10,000字の卒業論文を書き上げます。その間にも、基本的なスキルを身につけながら興味の幅を広げ、より深く学びたいという意欲をもって、主体的な活動に取り組む生徒が少なくありません。学校内で活発に活動するのはもちろん、外部団体との連携、コンテストや企画への参加、そして自分たちの考えを知ってもらうためのワークショップや勉強会を開くなど、積極的に枠から飛び出し、全国の中高生や社会人から刺激を受けて、新たな気づきを得る生徒も増えています。「やりたい！」という生徒がいれば、できる限りの後押しをするのが私たち教員のスタンス。海外研修・留学生との交流・ベトナムグローカルリーダー研修など、グローバルに挑戦する機会も多数そろえています。そうしたなかで生徒たちは、ふだんと異なる環境でさまざまな経験を重ね、自分を見つめ直し、多角的な視点を身につけて、ひとまわりもふたまわりも大きく成長しています。

知的好奇心を原動力に、失敗を恐れずチャレンジしてほしい

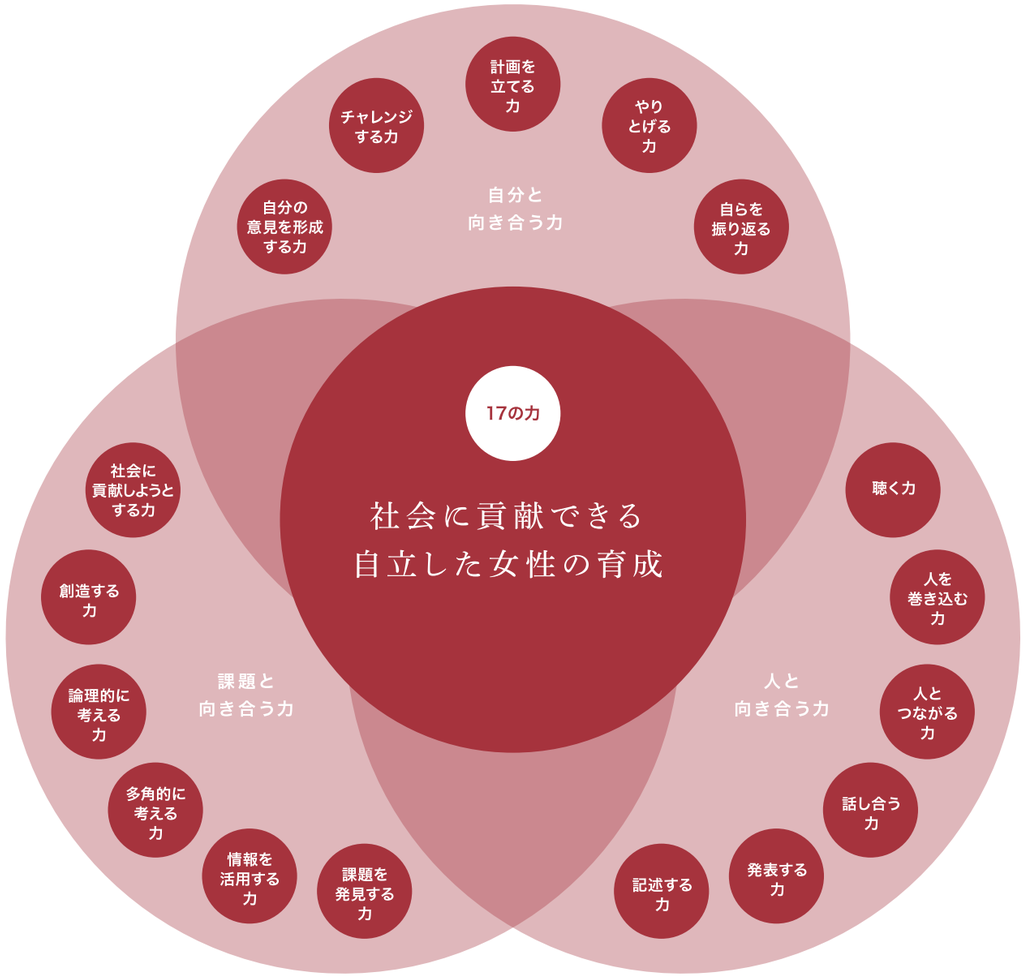
小学生のみなさんには、自分の心のなかに湧き出た疑問を大切にしてほしいと思います。そして富士見に入学したら、その疑問を「知りたい」という気持ちに変えることができます。それこそが知的好奇心であり、経験や知識を得ようとすることがさまざまな困難を乗り越えていくための原動力になるはずです。失敗したり、挫折したときも、おじけづかず、もう一度チャレンジしてみようという強い気持ちで新たな一歩を踏み出すことができるでしょう。
私たち教員が心がけているのは、すべての生徒が「失敗しても戻ってこられる場所がある」と実感し、安心して何度でも挑戦できる環境をつくること。手をかけ過ぎず、できるだけ生徒の行動を見守って、失敗も挫折も、次につながるステップになるように促していきます。知的好奇心を育み、将来の幅を広げるチャンスをたくさん用意している富士見中学校への入学をお待ちしています。

富士見中学校高等学校｜学校長｜佐藤真樹
Principal　Masaki Sato

17 SKILLS

17の力

これからの予測できない多様化していく社会のなかでは、「さまざまな課題を自分事として捉える」「異なる文化背景をもつ人と協働する」「課題解決にあらゆる視点から取り組む」ことが必要です。「自分と向き合う力」「人と向き合う力」「課題と向き合う力」を富士見では「17の力」に具体化しており、6年間のあらゆる教育プログラムのなかで身につけていきます。



人と向き合う力

自分と向き合う力

Personal Growth

多様化する社会で国も文化も異なる人々と互いに共生していくために、まずその土台となる“自分自身”と向き合い、“自分”を知ることで、自らのアイデンティティ（自己認識）を確立していきます。「自分と向き合う」ためには「ふりかえり」をすることが大切です。富士見ではあらゆる教育活動のなかで「ふりかえり」を行っています。

Mutual Growth

自分のアイデンティティを大切にしながら、さらに他者を理解することで、社会と“自分”との関わりを広げていきます。校内での活動はもちろん、学校の枠を超えたさまざまな機会を通して、この世界でともに生きる共生・協働の精神を育んでいきます。

課題と向き合う力

Task Achievement

社会の変化がますます加速しているなか、知識を活用して、複雑な課題を解決し、新しい価値を生み出す力が求められています。中学3年間では「問う」「調べる」「伝える」を何度も繰り返し、生徒たちは自らの力で、あるいは多様な人々と協働しながら、課題に粘り強く向き合う姿勢と体力を育みます。

RUBRIC

一人ひとりが「今の自分」と向き合い、「なりたい自分」を描く

ルーブリックとは、一人ひとりの学習到達状況・学習パフォーマンスの質を評価するための評価基準マトリックスです。富士見では学習に限らず、あらゆる教育活動のなかで、縦軸に「17の力」に基づく評価観点（評価項目・定義）を、横軸にSからEの到達レベルを置き、生徒自らその評価を行っています。
ルーブリックでふりかえることにより、生徒は目標や課題点をしっかりと認識したうえで、これまで以上に積極的・意欲的に何事にも取り組んでいきます。富士見が大切にしている教育を推し進めるなかで、知識と社会を結びつけることにより、一人ひとりのメタ認知（客観視）力・自己肯定感を高めながら、ルーブリックを活用して自立した学びへ導いていきます。

ルーブリック
評価

INQUIRY BASED LEARNING

富士見の探究

探究学習は、自分で課題を設定し、情報を収集・整理・分析して、ほかの人と対話・協働しながら、自分の考えをまとめ・表現する学びです。中学では探究に必要な基本的なスキルを身につけられるように、中1は「問う」、中2は「調べる」、中3は「伝える」を重点目標としています。高校では中学で培ったスキルを活かし、社会の課題と自分の興味・関心をつなげます。「自分だからこそ社会に貢献できる強みをみつけてほしい」そんな思いでつくられているのが富士見の探究プログラムです。

Junior High School

中1は「モノ」をテーマにした「モノ探究」、中2は練馬区の地域をテーマにした「ねりま探究」というように、大きなテーマを軸に探究を進めます。そして中3ではじめて、自分でテーマを決める「my探究」をします。3年間を通して探究する学びに必要な基本的なスキルを身につけ、自分の興味・関心をみつけていきます。また、異なる学年で学びの成果を発表する機会を積極的に設けています。

Senior High School

高1は「SDGs」をテーマにした「SDGs探究」にグループで取り組み、社会の課題に目を向けます。そして高2から高3にかけて、富士見での学びの集大成となる「学びの履歴書（卒業研究）」に挑戦。この取り組みは「自分が何に問題意識をもっていて、それに対してどう考えるかをほかの人に伝える」ものとなります。また、校内にとどまらず、校外での発表会への参加を推奨しています。

my探究

Senior Thesis

中学3年間の学びの集大成となる「my探究」は、自分でテーマを決めて探究します。中2の3学期からスタートし、はじめは中1・2の学びをふりかえりながら、自分の関心事を探ります。自分が1年間探究していきたいテーマを決めたら、文献調査からはじめます。そして、もっと深めたいことを実際の現場で確かめるフィールドワークを行い、最後は電子書籍の形で成果をまとめます。探究をすすめる過程で、ほかの人と共有し、フィードバックをもらうことで、新たな視点を得て、自分の研究をふりかえることができます。

SDGs

Sustainable Development Goals

SDGsとは国連が採択した、2030年までに達成をめざす17の国際目標。SDGsを達成するためには、まず社会の課題が何かを知ることが必要です。そして特に大切なのが、解決のための「アクション」です。「SDGs探究」では、関心のある目標が近い生徒同士でチームをつくり、フィールドワークやインタビューをします。その過程で、SDGs達成に向けて一生懸命取り組んでいる大人と出会い、社会の課題を体感します。そうした経験から自分たちができることは何かをじっくり考え、行動に移し、最後は1年間の活動を在校生に向けて発表します。

RESUME

学びの履歴書

身近な疑問を社会の問題解決へ、そして未来の選択にも役立てる

高2・3では、6年間の集大成として卒業研究「学びの履歴書」に取り組みます。高2の1学期には、身近な疑問や気づきを「探究の種」として収集するとともに、本を使って考える“型”を学ぶ「探究型読書」や読書会を通じて、「論文とは何か」を学びます。夏休みには自らの興味・関心のあるテーマについてフィールドワークを行い、プレ論文を執筆。それをもとに、2学期に教員面談を実施し、問いや研究方法をさらに深めます。3学期の中間報告会では、教職員や提携している東京理科大学の学生・保護者など、さまざまな視点から疑問や指摘を受け、高3の最終論文提出に向けて、よりよいものに仕上げます。この学習を通して、生徒たちは自分の興味・関心を社会の問題解決と結びつけるとともに、自らの進路選択にも役立てています。

INTER VIEWS

学びのイ　ンタビュー

富士見が「17の力」を育むために探究学習があります。ここでは、高1で実施する「SDGs探究」について大切にしている学びのひとつに、中2で実施する「ねりま探究」と、いて紹介します。

Interviews

ねりま探究

中学３年｜伊藤芽衣・服部優衣

Mei Ito・Yui Hattori

現地に足を運び、見たり聞いたりすることで、実感をもって学ぶことができました

中2の探究学習「ねりま探究」では、「住み続けられるまちにするために、私たちができることは何か」という問いのもと、1年間かけて、富士見のある練馬区をフィールドに探究活動を行います。４人ずつのグループに分かれて、「子育て・教育」「高齢者」「防災・防犯」「環境・みどり」からテーマを選び、そのなかで課題を発見し、解決するためのアイディアを出し合います。私たちが選んだのは「環境・みどり」で、まずは一人ひとりが自分の住んでいる地域でフィールドワークを行い、地域の環境対策で気づいたものを写真に撮ることからスタート。それをもとに、東京23区のなかで最も緑が多いという練馬区の環境対策について考えることにしました。

その後、練馬区特有の環境対策にはどんなものがあるかを調査するため、実際に緑が豊かな公園に行ってみるとともに、練馬区・区民・事業者が協働してまちづくりを推進するために開設された公益財団法人「みどりのまちづくりセンター」を訪ねました。そこで知ったのが、「みどりの人材バンク」

です。ボランティアとして登録し、公園などの花壇の管理や憩いの森などの区民管理、落ち葉の清掃に携わる人たちがいるということでした。また、同じビルのなかにある「練馬区地球温暖化対策地域協議会」も訪ねて、練馬区が温暖化や災害に対応する新たなエネルギー社会に向けて、省エネ・創エネ・蓄エネに取り組んでいることも学びました。

この探究学習では、問いをたくさん出し、そのなかから課題をみつけるという作業を通して、自分で考える力が培われたと感じています。また、情報を収集したうえで、必要な情報を選んで活用する力も身につきました。ふだんはどうしてもインターネットに頼りがちですが、実際に現地に足を運んで、見たり聞いたりすることで、実感をもって学ぶことができたのも大きかったです。インタビューでは、仲間がいたからこそ、聞きにくいことも勇気を出して質問できました。今後も自分の知りたいこと、やりたいことをみつけて、じっくり考え、究めていきたいと思います。

Interviews

SDGs探究

高校２年｜関貫ひなた・石田心春

Hinata Kannuki・Koharu Ishida

小学生を対象に講演会を行って「伝える喜び」を実感し、将来の道筋も見えてきました

高1のSDGs探究では、国連の掲げるSDGs17の目標のなかから自分の取り組みたいテーマを選び、同じ目標を選んだ仲間とチームをつくって探究活動を行います。私たちが選んだのは目標５の「ジェンダー平等を実現しよう」。５人のグループを組み、最初に話し合ったとき、「自分たちが知って深めるだけでなく、たくさんの人に広く伝えていきたいね」「ジェンダー平等について正しく知ることは、私たちより下の世代にも必要なことだと思う」「中学生だと詳しく知っている人も多いかもしれないけど、小学生はよく知らないんじゃないかな」「それなら小学校で講演会をするのはどうだろう」と次々と意見が出て、アクションの方向が定まりました。その後は「小学生にわかりやすく伝えるにはどうしたらいいか？」という視点から調査して資料を作成。講演の内容を考えるとともに、数校の小学校にアポを取り、先生方とも話し合って、実際に講演会を開催することができました。対象は６年生として、教室で1クラスの児童に向けて話をしたり、体育館で学年全体に話をしたあと、グループに分

かれて話したりと、いろいろな形式で行いましたが、小学生はみんな前向きに話を聞き、活発に意見も出て、私たちの方が見落としていたことに気づかされるなど、刺激を受けることも少なくありませんでした。小学生を対象としたからこそ、私たち自身もジェンダー平等をより身近な問題として捉えることができたと思います。小学校の先生方からもたくさんの感謝の言葉をいただき、大きな達成感を感じました。

この探究を通じて、人に伝える楽しさや認めてもらう喜びを実感し、自分の特性や将来の道筋も見えてきました。悩んだり、失敗したりしたときには、グループのみんなで支え合い、補い合って乗り越え、協働の大切さも学んだ気がします。今後も自主活動として継続し、レベルアップを図りながら、さらに多くの小学校で講演会を行っていくつもりです。

GLOBAL AWARENESS

グローバル

富士見では、世界を体感できる機会を数多くつくっています。文化・考え方の多様性を知り、大きく視野を広げて自分と世界をつなげる姿勢を育むことも、国際交流の大切な目的です。多感な時期にこそ“外の世界”へと果敢にチャレンジし、失敗も含めてより多くを体験することが、その人だけのかけがえのない「経験値」になります。世界を感じるまたとないチャンスに、勇気を出して飛び出しましょう。

世界を体験する

Experiencing

□海外研修

アメリカ・オーストラリアでの語学研修や台湾姉妹校での交流プログラムなど、目的に応じてさまざまな海外研修を実施しています。ベトナムでのグローカルリーダー研修では、現地大学生とのフィールドワークで現地課題の解決策をまとめ、英語でのプレゼンにもチャレンジします。

□留学

2022年度よりニュージーランドに加え、オーストラリア・カナダ・アメリカ・イギリスが留学先となり、さらに自分の興味・関心に合った国で学ぶことができるようになりました。留学先では、日本とは異なる価値観・文化を体感・理解し、チャレンジする力や人とつながる力を育成。帰国後は、後輩に向けて英語による留学報告会を行います。

**多国籍の人々と交流し、
自分の世界が大きく広がりました**

高校2年｜屋代好華

富士見にはさまざまな留学プログラムがあり、ネイティブの先生やグローバルセンターなどのサポートも充実しているので、安心して世界に挑戦できます。私は高1の7月から3カ月間、ニュージーランドのターム留学にチャレンジ。ホームステイをして現地校に通い、豊かな自然や包容力のある国民性に触れて楽しく過ごすことができました。英語力がつくだけでなく、多国籍の人々と交流して、自分の世界が大きく広がったのを感じます。今後は他言語も学び、さらに積極的に海外に飛び出したいと思います。

世界の人と出会う

Meeting

□多文化交流

訪日する海外の中高生との交流行事を年間数回、実施しています。また、文通やビデオレター・オンラインなどでも海外の生徒と活発に交流。2022年度は、姉妹校である台湾の曙光女子高級中学やオーストラリアの学校とオンラインで交流しました。

□留学生の受け入れ

毎年、ニュージーランド・台湾の姉妹校からの留学生が、在校生宅にホームステイして授業やクラブに参加しています。また、文部科学省補助事業「アジア高校生架け橋プロジェクト」のホストスクールとして韓国・ベトナム・タイ・カンボジアからの留学生の受け入れも行っています。

□英語コミュニケーション

夏休みには、英語でのコミュニケーションスキルアップをめざした国内研修を実施。Global Studies Programでは、日本で学ぶ留学生とさまざまなテーマについて英語でディスカッションを繰り返し、自分の考えをプレゼンテーションします。セブとつないだオンライン英語研修では、現地の貧困について考えたり、孤児院の子どもたちとの交流もします。

**英語力を高めるとともに、
将来を考える機会にもなりました**

高校1年｜菅野美玲

夏休み中の３日間、中３から高２の希望者対象で行われる「Global Studies Program」では、数人のグループに分かれて、日本に留学している外国人の大学生とともに、すべて英語でグループ・プロジェクトやディスカッション、プレゼンテーションに取り組みます。この経験を通して、英語で自分の意見をまとめて意欲的に伝える力が身につきました。また、さまざまな国籍の留学生がそれぞれ高い志をもっていることに刺激を受け、自分の将来について考える貴重な機会にもなりました。

世界の今を考える

Thinking

□模擬国連

例年、有志の生徒が模擬国連の大会や練習会に参加し、一国の大使役となって他校の生徒との交渉に臨みます。2022年度は、高１・２生が全日本高校模擬国連大会に出場。さらに近年は、生徒が運営する校内模擬国連を開催するなど、活発な活動を行っています。

□グローバルスキル

ものごとを地球規模で考えるグローバルな人になるためのスキルは、英語力だけではありません。違いを理解することや課題解決力も重要です。アントレプレナーシップ研修は、街の課題をみつけ、解決策となるビジネスプランを考える実践的な学びの機会となっています。

GLOBAL CENTER

グローバル
センター

世界をもっと身近に！ 専門スタッフが常駐する「グローバルセンター」

富士見のグローバル教育は、「異文化（多様性）への理解」「地球規模で考える複眼的な思考の醸成」「自己の確立」「外国語・コミュニケーション能力の向上」「アジア諸国・発展途上国への理解」を目的として、国内でも海外でも生徒がさまざまな体験ができるよう多くのプログラムを実施しています。こうしたグローバル教育を推進し、生徒が海外とのつながりからより学びを深められる環境を整えるため「グローバルセンター」を設置しました。ここでは、海外大学進学を希望する生徒へのサポートや在校中の留学や研修の充実など、成長していく生徒たちの興味・関心に寄り添い、グローバルな学びの機会を創出。自分の座標軸をしっかりもち、異文化と多様性への理解を深めることで、グローバル化が進む社会に貢献できる自立した女性の育成をめざしています。

EDUCATION

富士見の学び

富士見では課題解決に必要な「思考力・判断力・表現力」をあらゆる教科のなかで育んでいます。同時に、生徒の興味・関心を広げ、好奇心を刺激する授業を行っており、そのひとつに「プロジェクト型学習(Project Based Learning)」があります。こうした授業を通して、生徒はさまざまなツールを活用しながら、自立した学びを行っています。

カイワレダイコンの比較栽培実験

中１生物

Biology

２つの異なる栽培条件をチームでデザインし、実際に栽培して得られた結果を表計算ソフトなどを使って分析。そこからどんな考察が導けるかをメンバーと相談しながら、発表に向けたプレゼンテーションを作成し、最後にはクラスの生徒と保護者の前で発表します。全員が栽培を経験し、テーマ設定から発表のための資料デザインまですべて自分たちで考えているので、発表後の質疑応答でも中1であることを忘れてしまうような鋭い質問が飛び交います。

めざせ！ 世界の観光アンバサダー

中２音楽×美術

Music × Art

音楽・美術の教科を横断したアニメーションづくり。自分たちが各国の観光アンバサダーとして「国×視点」でテーマを設定します。アニメーションを効果的に見せるためにエスキースやイラスト・模型などの材料づくり、アニメーションを彩るメロディーづくりなど、撮影・編集まで、それぞれの得意分野を生かしながらグループで協働し、タブレットで制作を進めます。音楽・美術を通して「創造する力」を育み、生徒一人ひとりの個性が結集したアニメーションが完成します。

学校周辺を地理的視点で歩いてみよう！

高２地理

Geography

高２地理の授業では、地形や災害という地理的な視点や地域の成り立ちといった歴史的視点をもって、学校周辺地域を歩くフィールドワークを行います。事前学習で地形図やWEBマップを利用し、過去と現在の違いをみつけるとともに、なぜ変化が起きたのかを考えます。何もないと思っていた地域も、地理的な視点をもって歩くと新たな発見がたくさんあり、地域に対する理解や関心を深めることができます。

東京理科大学との連携

□探究活動の中間発表会への参加

高２の３学期に行う「学びの履歴書」の中間発表会では、生徒全員が一人ずつ探究活動の途中経過を発表します。その質疑応答に、本校の教員や生徒のほか、東京理科大学の学生が参加。現役で研究に携わる立場からのアドバイスは、理系はもちろん文系のテーマにも有効で、今までとは違う視点に気づいたり、探究の幅を広げるきっかけになっています。

□キャンパスツアー／研究室訪問

東京理科大学に進学した本校卒業生が案内するキャンパスツアーを実施しています。大学での学びや大学生活の話を聞きながら広大なキャンパスを歩き、卒業生の所属する研究室も訪問。大規模な設備の整う環境で、専門的な実験や研究を見学し、学びの意欲を一層高めていきます。

□模擬授業

東京理科大学の教授を招き、本校内で大学の模擬授業を実施。昨年度は経営学部国際デザイン経営学科の教授に、デジタル技術を駆使して時代を切り拓くデザイン経営について伺いました。また、中1向けに学年で行っている探究活動の一環として、工学部機械工学科教授のモノづくりに関する講演が行われ、生徒は新たな学びに目を輝かせて聞き入りました。

Partnership

理工学部や薬学部など、理系を志望する生徒が増加したことを受け、2020年度より東京理科大学との教育提携協定を締結。教養講座への参加・模擬実験講座の開催・研究室訪問など、さまざまなプログラムで生徒のサイエンスマインドを育成しています。今後は、大学生の助言を受けながら本校生徒が主催するサイエンス教室も企画しています。

研究室で実験に取り組んだことで、大学生活が楽しみになってきました

高校３年｜伊藤紅乃香

東京理科大学で行われた実験教室では、太陽光で車の模型を動かす実験に取り組み、その後、大学生が案内してくれた研究室でエネルギーをつくり出す実験を見学しました。自転車をこいで電気を発生させる体験も興味深かったです。理系の研究室というと堅苦しいイメージでしたが、大小いろいろな機械が並ぶ部屋で実際に手を動かしてそれぞれが好きなことに取り組んでいる様子を見て、私も工学系に進み、大学生活をこんなふうに楽しんでみたいという気持ちが湧いてきました。

MOCK EXPERIMENT

模擬実験講座

大学生とともに、自分の手で答えをみつける経験を積む

東京理科大学のキャンパスを訪れ、研究室で実験を体験する「模擬実験講座」。中高の授業で学んだ理論を実際に自分の手を動かして確かめることにより、科学や自然現象への関心を高めるだけでなく、サポートしてくれる大学生との交流を通じて、「研究室ってこんなところなのか」「大学生はこんな生活をしているんだ」ということを体感する貴重な機会です。昨年度は、昆布からヨウ素を抽出したうえで日本人の食生活についてレクチャーを受けたり、再生可能エネルギーのひとつ「色素増感太陽電池」を作製し、SDGsの観点からメリット・デメリットを考えるなど、難度の高い実験にも挑戦。思考の幅を広げるとともに、研究とは既存の正解に合わせるのではなく、試行錯誤して自分の手で答えをみつけることだと気づき、将来につながる経験を積みました。

CURRICULUM

カリキュラム

富士見では、探究活動と教科活動の連携を図った「主体的・対話的な深い学び」を実現する授業を実践しています。学力の土台をつくる指導を継続しながら、学んだことを自分の力で「どう活かしていくか」という視点で、さまざまな事象に疑問をもつ姿勢を育成。課題解決に必要な思考力・判断力・表現力を養い、社会のなかで生きる力を育むカリキュラムを編成しています。

中1	
必修34時間	
国語	4
社会	3
数学	5
理科	4
音楽	2
美術	2
体育	3
技術家庭	2
英語(英会話含)	6
道徳	1
特別活動	1
総合学習	1

中2	
必修34時間	
国語	5
社会	3
数学	5
理科	4
音楽	1.5
美術	1.5
体育	2
保健	1
技術家庭	2
英語(英会話含)	6
道徳	1
特別活動	1
総合学習	1

中3	
必修34時間	
国語	5
社会	4
数学	2
数学Ⅰ	3
理科	4
音楽	1
美術	1
体育	2
保健	1
技術家庭	1
英語(英会話含)	5
英語演習	2
道徳	1
特別活動	1
総合学習	1

高1	
必修31時間・選択必修2時間	
現代の国語	2
言語文化	3
地理総合	2
歴史総合	2
数学Ⅱ	4
数学A	2
物理基礎	2
化学基礎	2
生物基礎	2
体育	2
保健	1
英語コミュニケーションⅠ	4
論理・表現Ⅰ	2
総合的な探究の時間	1
音楽Ⅰ	2
美術Ⅰ	
書道Ⅰ	

高2	
文系コース 必修27時間・選択必修7時間	
論理国語	2
文学国語	2
古典探究	3
公共	2
数学B	2
数学総合	2
体育	2
保健	1
英語コミュニケーションⅡ	4
論理・表現Ⅱ	2
英会話	1
家庭基礎	2
情報Ⅰ	1
総合的な探究の時間	1
日本史探究［5］	5
世界史探究［5］	
地理探究［2］	2
生物基礎演習［1］＋化学基礎演習［1］	

理系コース 必修28時間・選択必修6時間	
論理国語	2
古典探究	1
公共	2
数学Ⅲ	4
数学B	2
化学	4
体育	2
保健	1
英語コミュニケーションⅡ	4
論理・表現Ⅱ	2
家庭基礎	2
情報Ⅰ	1
総合的な探究の時間	1
生物［4］	4
物理［4］	
地理探究［2］	2
数学C［2］	

高3					
文系Ⅰコース 必修22時間・選択必修8～9時間		文系Ⅰ・Ⅱコース共通		文系Ⅱコース 必修23時間・選択必修11時間	
漢文探究演習	2	論理国語	2	漢文探究演習	1
日本史探究［5］	6	文学国語	2	共通テスト化学基礎演習	1
世界史探究［5］		古文探究演習	3	共通テスト生物基礎演習	1
共通テスト日本史演習［1］		体育	3	日本史探究［5］	5
共通テスト世界史演習［1］		英語コミュニケーションⅢ	4	世界史探究［5］	
地理探究［2］	2	英語演習	3	数学演習［5］	
政治・経済［2］		英会話	1	化学演習［5］	
音楽Ⅱ［2］		情報Ⅰ	1	生物演習［5］	
美術Ⅱ［2］		総合的な探究の時間	1	地理探究［2］	2
書道Ⅱ［2］				政治・経済［2］	
英会話	0~1			音楽Ⅱ［2］	
				美術Ⅱ［2］	
				書道Ⅱ［2］	
				数学ⅠAⅡB演習［4］	4
				数学ⅠAⅡB発展演習［4］	

理系Ⅰコース 必修18時間・選択必修14～16時間		理系Ⅰ・Ⅱコース共通		理系Ⅱコース 必修20時間・選択必修14時間	
数学ⅠAⅡBC演習	4	論理国語	2	古典探究	2
地理探究［2］	2	体育	3	数学ⅠAⅡBC発展演習	4
政治・経済［2］		英語コミュニケーションⅢ	4	地理探究［2］	2
数学C［2］		英語演習	3	政治・経済［2］	
数学ⅢCβ［2］		情報Ⅰ	1	数学C［2］	
音楽Ⅱ［2］		総合的な探究の時間	1	数学ⅢCβ［2］	
美術Ⅱ［2］				音楽Ⅱ［2］	
書道Ⅱ［2］				美術Ⅱ［2］	
数学ⅢCα［4］	4			書道Ⅱ［2］	
共通テスト数学［4］				数学ⅢC発展［4］	4
物理演習［4］	4			共通テスト数学［4］	
化学演習①［4］				物理演習［4］	4
生物演習［4］				化学演習①［4］	
化学演習②［4］	4			生物演習［4］	
共通テスト物理［3］				化学演習②［4］	4
共通テスト化学［3］					
共通テスト生物［3］					
英会話［1］					
古典探究［2］	0~2				
英会話［1］					

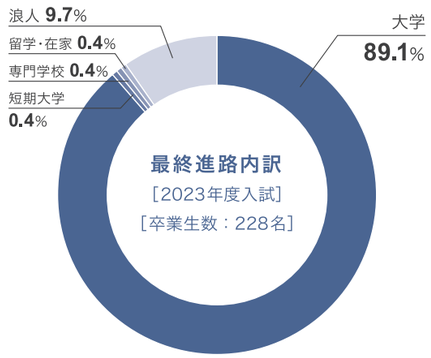
※中学の「総合的な学習の時間」は、「国際理解」「多文化理解」などをテーマとし、授業外にも校外学習や行事と連携して探究的な取り組みとして行っています。
※高校の「総合的な探究の時間」は、キャリアをテーマに探究します（3単位）。高1は授業内でグループ探究、高2・3は授業内外で卒業研究の作成・発表を行います。
※カリキュラムは変更される場合があります。

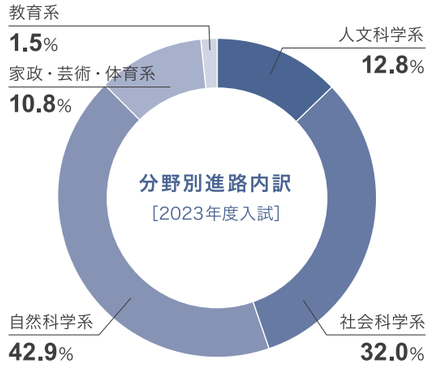
※化学演習①と②両方の選択は不可

CAREER GUIDANCE

進路指導

富士見では、各学年で生徒の発達段階を考えながら、それぞれの自己実現を援助していくための進路指導を実践しています。「1. 自己理解や自己発見を深める」「2. 社会を知り、社会と関わり、思いやりの精神を育む」「3. 先輩の生き方・考え方を学び、自分の将来をみつめる」これら3つを核として、生徒自身が自分の手でよりよい未来を切り拓くための手助けとなるようプログラムしています。





□大学別合格実績抜粋［2023年度入試］

国公立大学	総数	現役	浪人
北海道大学	3	3	
秋田大学	1	1	
筑波大学	2	2	
宇都宮大学	1	1	
埼玉大学	6	4	2
お茶の水女子大学	2	2	
電気通信大学	1	1	
東京医科歯科大学	1	1	
東京外国語大学	2	2	
東京学芸大学	2	2	
東京海洋大学	1		1
東京農工大学	2	2	
横浜国立大学	1	1	
三重大学	1	1	
大阪大学	1	1	
国際教養大学	1	1	
東京都立大学	6	5	1
大阪公立大学	1	1	
国公立大学 計	35	31	4

私立大学	総数	現役	浪人
慶應義塾大学	10	10	
早稲田大学	25	25	
上智大学	13	13	
国際基督教大学	2	2	
東京理科大学	37	36	1
青山学院大学	28	27	1
中央大学	29	28	1
法政大学	66	60	6
明治大学	50	47	3
立教大学	64	58	6
学習院大学	13	10	3
津田塾大学	5	4	1
東京女子大学	18	16	2
日本女子大学	30	29	1
北里大学	13	13	
芝浦工業大学	16	16	
東京薬科大学	4	4	
星薬科大学	5	5	
明治薬科大学	15	15	
国際医療福祉大学［医］	1	1	
埼玉医科大学［医］	1	1	
杏林大学［医］	1		1
順天堂大学［医］	1		1
昭和大学［医］	1		1
東京女子医科大学［医］	1	1	
日本大学［医］	1		1
聖マリアンナ医科大学［医］	1	1	
小計	451	422	29

FORESIGHT PLANNER

フォーサイト手帳

計画を立て、ふりかえる――自主的な自己管理能力を高める

６年間の充実した成長の土台となるのは、「計画を立てる力」や「ふりかえる力」などです。富士見では、中学3年間を通して、毎日のスケジュールとふりかえりを「フォーサイト手帳」に記入するよう指導しています。生徒は、次の日の持ち物や授業内での提出物を記入したり、自宅での時間をどのように過ごすかなど、ふりかえりながら計画を立てることで自らのスケジュールを把握。安定した規則正しい生活リズムをつくる手助けとしています。日々の授業やクラブ・課外活動など、活躍の場が広がるこの時期に、計画とふりかえりのサイクルで自らの生活をしっかり捉える習慣と自ら学ぶ姿勢を身につけ、主体的で自立した学校生活を送ることをめざしています。

RECOMMENDATION

学校推薦型選抜

●青山学院大学（経済・理工）●学習院大学（経済・文・理）●北里大学（看護・医療衛生）●慶應義塾大学（法）●国際基督教大学（教養）●芝浦工業大学（工・システム理工・デザイン工・建築）●上智大学（理工）●中央大学（商・文・総合政策・理工・国際経営・国際情報）●津田塾大学（学芸・総合政策）●東京女子大学（現代教養）●東京薬科大学（薬・生命科）●東京理科大学（先進工・経営・工）●日本獣医生命科学大学（応用生命科）●日本女子大学（家政・人間社会・理）●日本赤十字看護大学（看護）●法政大学（情報科・理工・生命科）●明治大学（国際日本・総合数理）●明治薬科大学（薬）●立命館大学（理工）●早稲田大学（文化構想・創造理工・先進理工）ほか約100校

FACILITIES

教育環境

2020年に迎えた創立80周年記念事業の一環として建設された富士見の校舎。シンボルは1日中、生徒が行き交うセンターホールです。そのほか、3つの理科実験室や2つの音楽室などの特別教室、テニスコート6面が確保できる人工芝のグラウンド、各学年に設けられた教室フロアのコモンスペース、売店併設のラウンジ、生徒から「エルハブ」と呼ばれ親しまれる図書館など…。快適な学習環境を用意しています。

01

02

03

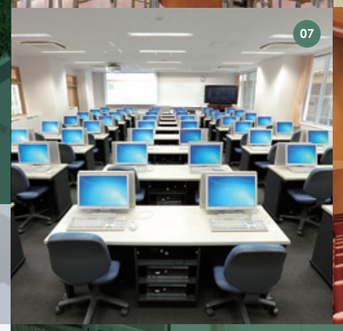
04

01 センターホール
02 ファサード／正門
03 化学実験室
04 音楽室
05 普通教室
06 和室
07 パソコン教室
08 山崎記念講堂
09 グラウンド
10 体育館
11 温水プール

05

06

09


07

08

10

11

Interviews

L-Hubを拠点に、自分の幅を広げていきたいです

高校1年｜武藤礼恵｜図書委員長

L-Hub（エルハブ）は明るくおしゃれな空間で、初めて訪れたときは「こんな素敵なところで本が読めるんだ！」と驚きました。蔵書数も種類も多く、本好きの人には最高の居場所です。読書以外でも、探究学習の資料を集めたり、自習やグループワークをしたりと、多くの人がそれぞれの目的に合わせて頻繁に利用しています。また司書の先生は、図書室の管理だけでなく、みんなが本に親しめるようにいろいろと工夫してくれて、私たち図書委員会も活発に活動しています。本を紹介するポップをつくったり、「L-Hub通信」を発行したり、自分たちの選んだ本を詰めた「本の福袋」を用意したり、説明会で受験生にL-Hubを紹介したりするほか、昨年は地域の公立中学校と読書交流会も行いました。今後もL-Hubを拠点に、自分の幅を広げていきたいです。

LEARNING HUB

学びの核となる図書館

Learning Hub

さまざまな学びを支援する図書館は“Learning Hub”（略してL-Hub）と呼ばれる2フロアの独立棟。2階は探究学習や学び合いに最適な空間として設計されたフロア。ひとりで調べたり、グループで話し合ったりが自由にできる机や椅子、無線LANやプロジェクターを完備して、全体共有もできる場です。3階は思い思いに読書できるように、ソファや椅子を多く配置したフロアです。

EVENTS

学校行事

富士見の伝統は「生徒主体」。何事にも積極的に関わり活動する姿勢が、富士見生のイキイキと活発な様子にも現れています。なかでも芙雪祭・体育祭は、その“富士見スピリット”がいかんなく発揮される特別な行事。また、生徒総会・全校朝礼も生徒自身の手でプロデュースしています。どの行事も、見事な盛り上がりを見せる富士見の行事。誰もが主体性をもって「自分事」として関わる姿勢の賜物です。

4 APRIL
- 新入生オリエンテーション［4日間］

5 MAY
- 学年行事［中1］
- 学年遠足［中2・3・高1・3］
- 広島体験学習［高2：3泊4日］

6 JUNE
- 体育祭
- 芸術鑑賞会［中1～3］
- 芸術鑑賞会（狂言）［高2］
- 生徒総会［高校］

7 JULY
- 芸術鑑賞会（オペラ）［高1］
- ニュージーランド・オーストラリアターム留学［7月中旬～9月下旬／希望者］
- ホームステイ［高1：アメリカ・オーストラリア／約2週間／希望者］

8 AUGUST
- クラブ合宿
- 台湾曙光女子高級中学との交流・ホームステイ受け入れ［3泊4日／希望者］
- Global Studies Program［中3～高2／希望者］
- アントレプレナーシップ研修［高1・2／希望者］
- セブ オンライン研修［中1～高2／希望者］
- 台湾曙光女子高級中学でのESL［高1・2／約2週間／希望者］

9 SEPTEMBER
- 芙雪祭［文化祭］
- イギリス・アメリカ・カナダ1年留学［9月上旬～6月下旬／希望者］

10 OCTOBER
- 探究Day［中1～3］

11 NOVEMBER
- 生徒総会［中学・高校］
- 修学旅行［中3：京都／2泊3日］
- 中学合唱祭［中1～3］
- 自然体験学習［中1：1泊2日］
- ねりま探究発表会［中2］

12 DECEMBER
- スキー教室［志賀高原／希望者］
- my探究発表会［中3］

1 JANUARY
- ダンス発表会［高1］
- オセアニア1年留学［1月下旬～11月末／希望者］

2 FEBRUARY
- Global Village［中1］
- International Days［中2］
- SDGs探究発表会［高1］

3 MARCH
- 卒業式［中3・高3］
- クラブ合宿
- 台湾教育旅行［4泊5日／希望者］
- ベトナムグローカルリーダー研修［3泊5日／希望者］

FESTIVALS

Interviews

仲間との絆が深まり、「富士見生でよかった！」と実感しています

高校3年 | 多田菜々子

芙雪祭と体育祭で実行委員を務めました。昨年度の芙雪祭は、コロナ対応など、委員会で先生方と話し合いを重ねた結果、3年ぶりに対面での開催となり、保護者と受験生に来校してもらうことができました。夏から準備を開始し、当日はクラスごとの催しも、クラブ活動の発表も、受験生に学校案内をする生徒会ツアーズも大盛況！ 生徒にとっても来校者の方にとっても、楽しい時間になったと思います。体育祭も感染症対策を考え、競技の内容からすべて実行委員が先生方と検討して開催しました。富士見は創作ダンスに力を入れていて、特に高3のダンスは約20分間にもおよぶ圧巻の演技で、演じる方も観る方も感動でいっぱいになります。行事を通じて主体性や臨機応変に対応する力を培うとともに、仲間との絆が深まり、「富士見生でよかった！」と実感しています。

芸術鑑賞会

Art Appreciation

中学は雅楽・歌舞伎・ミュージカルを、高校はオペラ・狂言を鑑賞する機会を用意しています。富士見の芸術鑑賞会は、人間国宝の野村萬氏（狂言）や東儀秀樹氏（雅楽）をお招きするなど、校内にいながら一流の演奏・演技を間近で鑑賞できるまたとない機会。生徒たちは、6年間を通して文化的・芸術的な感性を高め育んでいます。

体育祭

Sports Festival

6月には、全校生徒で取り組む体育祭が行われます。全校生徒が3色に分かれ、さまざまな競技種目で火花を散らします。また、中1・3の創作ダンスが披露され、最後は高3で幕を閉じます。各クラスからダンス委員が選ばれ、音楽・振りつけ・フォーメーションなどすべて自分たちで創り上げ、毎年、さまざまな扇の舞を見ることができます。

芙雪祭

Culture Festival

9月には、富士見生のパワーが発揮される学校最大の祭典、芙雪祭が行われます。中1・2は探究学習の経過を発表し、中3～高2はクラスごとに企画をデザインします。昨年は芙雪祭実行委員を中心に「Palette」というテーマのもと、感染症対策を工夫して3年ぶりに対面で実施しました。テーマの通り、今だから出せる新しい色を活かし、生徒の個性あふれる芙雪祭を創り上げてくれました。

Global Village・International Days

中1が取り組むGlobal Villageでは、日本で学ぶ留学生との交流を通じて、多様な世界・文化に触れていきます。中2が取り組むInternational Daysは3日間にわたるプログラムになっており、授業で学んだ英語力を活用しながら、探究学習の一環として、疑問をもち、調べる力を養うことを目的としています。

CLUBS

クラブ活動

クラブ活動は兼部も含め最大週4日まで。なかでも中学生の入部率は高く、中1の入部率は100%超、高校でも75%以上の生徒が勉強と両立させながら活動しています。富士見ではクラブ活動も大切な人間教育の場と捉えており、全教員がいずれかのクラブ顧問に就任しています。全国大会出場のクラブもあるなど、活発に活動している富士見のクラブは、学年・クラスを超えた絆を育む機会にもなっています。

体育部

陸上／卓球／水泳
剣道／バレーボール
バスケットボール
ソフトテニス
体操競技／ダンス
新体操／ソフトボール
テニス／フットサル
バドミントン［高校］
合気道［高校］

文化部

合唱／書道／演劇
美術／吹奏楽
英語／パソコン／写真
ESS ／科学／料理
漫画研究［高校］
軽音楽［高校］

同好会

園芸
被服
漫画研究［中学］
軽音楽［中学］
バドミントン［中学］

課外教室

箏曲（山田流）
華道（草月流）
茶道（表千家・裏千家）

CLUB ACTIVITIES

Interviews

みんなでハーモニーを奏でる楽しさを満喫しています

中学３年｜下田ちひろ・櫛谷実沙

合唱部は先輩・後輩の仲もよく、いつも明るく元気に活動しています。あまり歌うのが得意でなくても、「歌が好き」「歌がうまくなりたい」と思う人なら誰でも大歓迎！ 学年の途中で入部する人も少なくありません。本格的な発声法を習ったりラテン語で歌ったりすることもあるため、最初は戸惑うかもしれませんが、先生方はもちろん部員みんなでサポートし合ってがんばっています。いちばん感動するのは、各パートの声が響き合って美しいハーモニーになったとき。コンサートや芙雪祭、他校のイベントなど発表の機会も多く、やりがいもあります。活動を通じて自主的に行動するとともに、人の気持ちを考えられるようにもなりました。今後は歌の実力を上げるだけでなく、学校生活のさまざまな場面で後輩に慕われる存在になりたいと思っています。

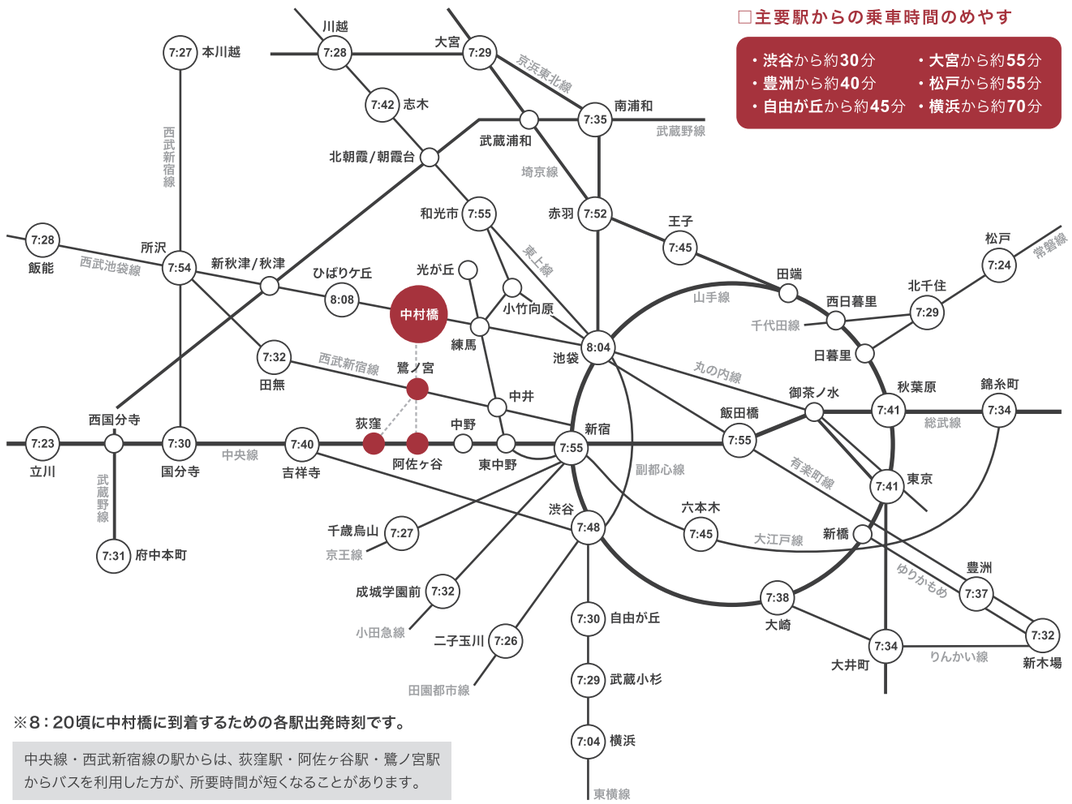
ACCESS

交通

西武池袋線『中村橋』から、徒歩わずか3分。２路線が乗り入れるバス停『中村橋駅』からは、歩いてたった2分と、好アクセスは富士見の大きな魅力のひとつ。また西武池袋線は、地下鉄有楽町線・副都心線や東横線・みなとみらい線との相互直通運転も行っているなど、ますます利便性が向上しています。さらに、登下校は中学生が東門、高校生が正門を利用して、混雑を避ける配慮も行っています。

□主要駅からの乗車時間のめやす

- **渋谷**から約**30**分
- **豊洲**から約**40**分
- **自由が丘**から約**45**分
- **大宮**から約**55**分
- **松戸**から約**55**分
- **横浜**から約**70**分

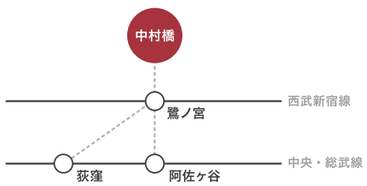


※8：20頃に中村橋に到着するための各駅出発時刻です。

中央線・西武新宿線の駅からは、荻窪駅・阿佐ヶ谷駅・鷺ノ宮駅からバスを利用した方が、所要時間が短くなることがあります。

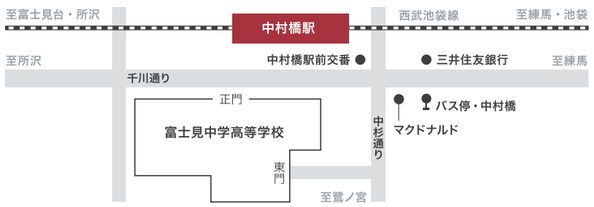
□バスのご案内

- 鷺ノ宮駅から中村橋まで約15分
- 阿佐ヶ谷駅から中村橋まで約20分
- 荻窪駅から中村橋まで約30分



□富士見中学校へのアクセス

西武池袋線『中村橋駅』下車→徒歩3分／関東バス『中村橋』下車→徒歩2分



※来校の際は正門をご利用ください。

INFORMATION

インフォメーション

学校説明会A［来校型／小6優先／10：30～］ ▶web予約

学校教育全般・進学実績・入試について、校長や教員が説明します。

5月**27**日（土）｜ **6**月**10**日（土）｜ **6**月**24**日（土）｜ **7**月 **1**日（土）
9月 **9**日（土）｜ **9**月**30**日（土）｜**10**月**14**日（土）｜**10**月**28**日（土）
11月 **4**日（土）｜**11**月**25**日（土）｜**12**月 **2**日（土）

＊予約は各回の1カ月前から受け付けます。内容は保護者向けですが、児童も参加できます。
なお、開始15分前から行事の映像を上映しています。**＜校内案内あり＞**

学校説明会B［ZOOMによるライブ配信／全学年対象／14：00～］ ▶web予約

学校生活のさまざまな場面にスポットライトをあてて、生徒が説明するカジュアルなオンライン説明会です。入試についての説明はありません。

6月**17**日（土）｜ **9**月**16**日（土）｜**11**月**11**日（土）

＊予約は各回の1カ月前から受け付けます。

Fujimi Summer School［小5・6対象］ ▶web予約

夏休み期間を利用して、親子で参加できる模擬授業を行います。

8月 **1**日（火）｜ **8**月 **2**日（水）

＊予約等の詳細はHPやSNSでお知らせします。

芙雪祭［入試相談コーナー開設／生徒会による校内案内あり］

9月**23**日（土・祝）｜ **9**月**24**日（日）

＊予約等の詳細はHPやSNSでお知らせします。

受験生のための事前準備会
［ZOOMによるライブ配信／小6対象／14：00～］ ▶web予約

2024年度入試に特化した内容をZOOMにて説明します。また、2023年度の第3回・算数1教科（2/2午後）の入試問題を使った解説動画を併せて配信します。

12月**16**日（土）

＊予約は1カ月前から受け付けます。

受験生のための何でも相談会
［ZOOMによるライブ配信／小6対象］ ▶web予約

受験前で気になることはチャットで受け付けをし、すべてお答えしていきます。

2024年**1**月**13**日（土）14：00～15：00

＊予約は1カ月前から受け付けます。

オープンキャンパス［来校型／小4・5対象／14：00～］ ▶web予約

生徒会総務が企画・運営する説明会です。

2024年**2**月**17**日（土）｜ **2**月**24**日（土）

＊予約は各回の1カ月前から受け付けます。**＜生徒による校内案内あり＞**

放課後の個別見学［来校型／全学年対象］ ▶電話予約

放課後の生徒の様子をごらんいただけます。

月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 **16：00～**
土曜日 **14：00～**

＊予約は3日前までにお願いします。行事などにより、ご案内できない日もあります。

NOTICE! 天候不良や感染症等の影響により、学校説明会および公開行事の中止または実施内容を変更する場合もあります。変更や追加の説明会がある場合はHPやSNSでお知らせします。

□富士見の校章

ふちどりのハート型はやさしく豊かな心を、3つの角は富士をかたどっています。そのなかの文字は、富士見のイニシャルのＦ。
白は建学の精神である「純真」を、臙脂（えんじ）は「勤勉」「着実」を表しています。